



午前・午後の2部構成/
美野里中学校出身者の部



副実行委員長あいさつ
齊藤夢宙さん(美野里中学校出身)

できることが制限されているからこそ、新たなことに挑戦することができた一年でした。「コロナだからできない」ではなく、「コロナだからこそできること」を模索することが大切だと思います。「転んでもただでは起きぬ」精神を持って生きていきたいと思います。



成人の誓い
君山吏李圭さん(美野里中学校出身)

昨年は、新型コロナウイルスにより世界中が大混乱に陥り、歴史に残るような激動の一年となりました。まだまだ先が見えない状態ではありますが、限られた環境の中でできることを見出し、行動してまいりたいと思います。

小川文化センターアピオスで1月10日、令和2年度小美玉市成人式が開催されました。今年度の新成人は634名。式典を2回に分けて実施し、時間を短縮するなど、新型コロナウイルス感染防止の対策を万全にしながらの開催となりました。

令和2年度

成人式

コロナ禍の

午前・午後の2部構成/
小川南・小川北・玉里中学校
出身者の部



実行委員長あいさつ

植田 亘亮さん(小川南中学校出身)

大人になるとは、夢を捨てて現実をみるのではなく、夢のために現実を真摯に見ることなのではないでしょうか。20世紀の終わりの年と21世紀の初めの年に生まれた私たちが、ベテランの大人の方々とともに素晴らしい21世紀を創るために、立派な大人になっていきましょう。



成人の誓い

井坂慎悟さん(小川北中学校出身)

私たちの成長を近くで温かく見守ってくださった地域の方々、今まで出会えた人に「ありがとう」を伝えたいです。今まで磨き重ねてきた経験を活かし、責任ある行動をし、成人としての決意を心に刻み、これからの人生を歩んでいきます。



色とりどりの晴れ着に身を包み、参列した新成人の皆さん。懐かしい友人たちとの再会を喜びつつも、消毒や検温、「いばらきアマビエちゃん」の登録など感染防止対策を徹底して式に臨んでいました。また、参加を見送った新成人や会場に入れない家族が式典の様子を見られるようにと、記録映像のYouTube配信を初めて行いました。例年とは違う成人式ではありましたが、たくさんの人々に見守られながら、人生の門出を祝いました。

あいさつに登壇した新成人代表は、周りの人たちへの感謝の気持ちとともに、大人になる責任と自覚を持って行動していきたいという想いをそれぞれの言葉で述べました。